

能代・山本造形教育研究会

会員数 23名

組 織	会 長	佐藤 俊介 (金岡小学校)	
	副会長	長浜 笑子 (能代第二中学校)	明石 まき子 (浅内小学校)
	会計監査	芹田 亨 (八峰中学校)	越前 芳広 (第四小学校)
	事務局	岩谷 修一 (八竜中学校)	
	理 事	伊藤 康子 (森岳小学校)	伊藤 葉子 (第四小学校)
		鈴木 悦子 (藤里小学校)	渡部 悦子 (東雲中学校)
研 修 班	田中 絵里奈 (能代第一中学校)	芹田 亨 (八峰中学校)	
	越前 芳広 (第四小学校)	小森 哉子 (常盤小学校)	
	大沼 護 (二ツ井中学校)	小林 翔子 (能代南中学校)	

主な事業

○夏季研修会 「和菓子職人から学ぶ造形活動」 7 / 25	○秋田県児童生徒美術展郡市審査会 12 / 11
○授業研究会 能代南中学校 「感情を表す形」(3年生) 9 / 25	○県北地区高校美術作品展への出品協力 「小・中・高連携による造形活動」 1 / 31 ~ 2 / 2
	○企業との連携 全国児童生徒木工工作コンクールへの出品

研究会の記録

○夏季研修会

7月25日に、能代第一中学校調理室において、「和菓子職人から学ぶ造形活動」というテーマで、夏季研修会を実施した。

部会員からは「色や形を美しく作り上げる本物の技に触れて、小さな感動がたくさんつまった研修となった。」「職人の菓子作りへの思いにも触れることができ感動した。」「材料の準備、作り方の説明や演示、自由表現等、普段の図工の学習に通じていた。」などの感想があり、作る喜びを感じながら、充実感や達成感を味わうことができた研修会となった。



○授業研究会

9月25日に、能代南中・小林翔子教諭が、題材名「感情を表す形」(3年生)の授業を提示した。

感情のイメージを抽象的な立体作品として表現する練習として作品を制作し、お互いの作品を鑑賞し合うことで、様々な表現方法に触れる授業であった。

題材の1時間目ということで、参考作品の鑑賞から入り、ミニ制作、相互鑑賞、振り返りと充実した内容だった。そして、主題と表現の工夫を、全ての生徒ができていた。



○県北地区高校美術作品展への出品協力

高校生が制作したシートに描いた平面作品から児童生徒各自がイメージを膨らませて「作品の中で泳ぐ海の生物」を制作した。また、1月31日~2月2日に行われた県北地区高校美術作品展では、高校生が小・中・高の作品群を展示構成して「小・中・高連携による造形活動」のアンサー作品が展示された。



○企業との連携 (全国児童生徒木工工作コンクールへの出品)

地元の木材会社に材料を提供していただいた。県審査を通った作品は全国大会に推薦された。